

【令和6年 2月度】

○浜北環境センター維持管理の状況に関する情報

施設区分 一般廃棄物最終処分場

■埋立一般廃棄物の種類及び数量

対象期間 令和6年2月1日～令和6年2月29日

廃棄物の種類	処理量	単位
焼却灰	0	t/月
不燃破砕物	0	t/月
側溝汚泥	0	t/月
脱水汚泥	1.32	t/月
計	1.32	t/月

■残容量調査(測量データ)

単位 m<sup>3</sup>

調査年月	最終覆土量	残廃棄物量	合計
平成31年3月	11,693	20,040	31,733
令和2年3月	11,693	19,866	31,559
令和3年3月	11,693	19,764	31,457
令和4年3月	11,693	19,572	31,265
令和5年3月	11,693	19,479	31,172

■施設の点検

対象期間 令和6年2月1日～令和6年2月29日

	擁壁等	遮水工	雨水調整池	漫出水処理施設	防凍措置
点検実施年月日	令和6年2月26日	令和6年2月26日	令和6年2月26日	令和6年2月26日	該当なし
点検方法	目視	遮水機能診断システム	目視	目視等	該当なし
異常等の有無	無	無	無	無	
点検結果に係る措置	無	無	無	無	

■水質検査の実施状況と措置

対象期間 令和6年2月1日～令和6年2月29日

採取場所	観測井戸NO.1(上流)	観測井戸NO.2(下流)	観測井戸NO.3(公園)	処理水槽	処理水槽
採取種類	地下水	地下水	地下水	放流水	放流水
採取年月日	令和6年2月13日	令和6年2月13日	令和6年2月13日	令和6年2月13日	令和6年2月19日
検査結果取得年月日	令和6年2月28日	令和6年2月28日	令和6年2月28日	令和6年2月28日	令和6年2月28日
電気伝導度	6.7mS/m	12.7mS/m	4.8mS/m		
水素イオン濃度	5.7	6.2	6.3	8.1	7.6
BOD				2.2mg/l	1.6mg/l
SS				1mg/l未満	1mg/l未満
鉱物油類				0.5mg/l未満	0.5mg/l未満
動植物油類				0.5mg/l未満	0.5mg/l未満
よう素消費量				1mg/l未満	1mg/l未満
判定	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

○浜北環境センター維持管理の状況に関する情報

付表1.放流水採水結果全項目(4回/年)

mg/L

水質検査項目	放流水				原水	基準値 (以下)
	R5. 5. 8	R5. 8. 21	R5. 11. 10	R6. 2. 13	R5. 11. 10	
pH	8.2	8	7.8	8.1	8.2	5.8~8.6
BOD	<0.5	<0.5	<0.5	2.2	1	60
COD (Mn)	5.5	3.3	3.5	2.9	7.4	—
SS	<1	<1	<1	<1	1	60
不揮発性鉱物油類	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
不揮発性動植物油脂類	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	30
よう素消費量	5	3	<1	<1	2	220
DO	—	—	—	—	—	—
大腸菌群数	—	—	—	—	—	—
カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
シアン化合物	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機磷	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.5
砒素及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	ND
ポリ塩化ビフェニル	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
フェノール類含有量	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	5
銅含有量	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	3
亜鉛含有量	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	2
溶解性鉄含有量	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10
溶解性マンガン含有量	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10
クロム含有量	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	2
ほう素及びその化合物	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10
ふっ素及びその化合物	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	8
トリクロロエチレン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
テトラクロロエチレン	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
ジクロロメタン	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1,1-ジクロロエチレン	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	3
1,1,2-トリクロロエタン	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1,3-ジクロロプロペン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレン及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
窒素含有量	11	2.5	2.5	7.5	2.4	—
アンモニア性窒素	3.5	0.03	0.05	0.42	1.2	—
硝酸性窒素	3.7	1.7	1.7	5.9	<0.2	—
亜硝酸性窒素	1.1	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	—
アンモニア、アンモニウム 化合物、亜硝酸化合物及 び硝酸化合物	6.2	1.7	1.7	6	0.5	200
塩化物イオン	—	—	410	410	350	—
1,4-ジオキサン	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5